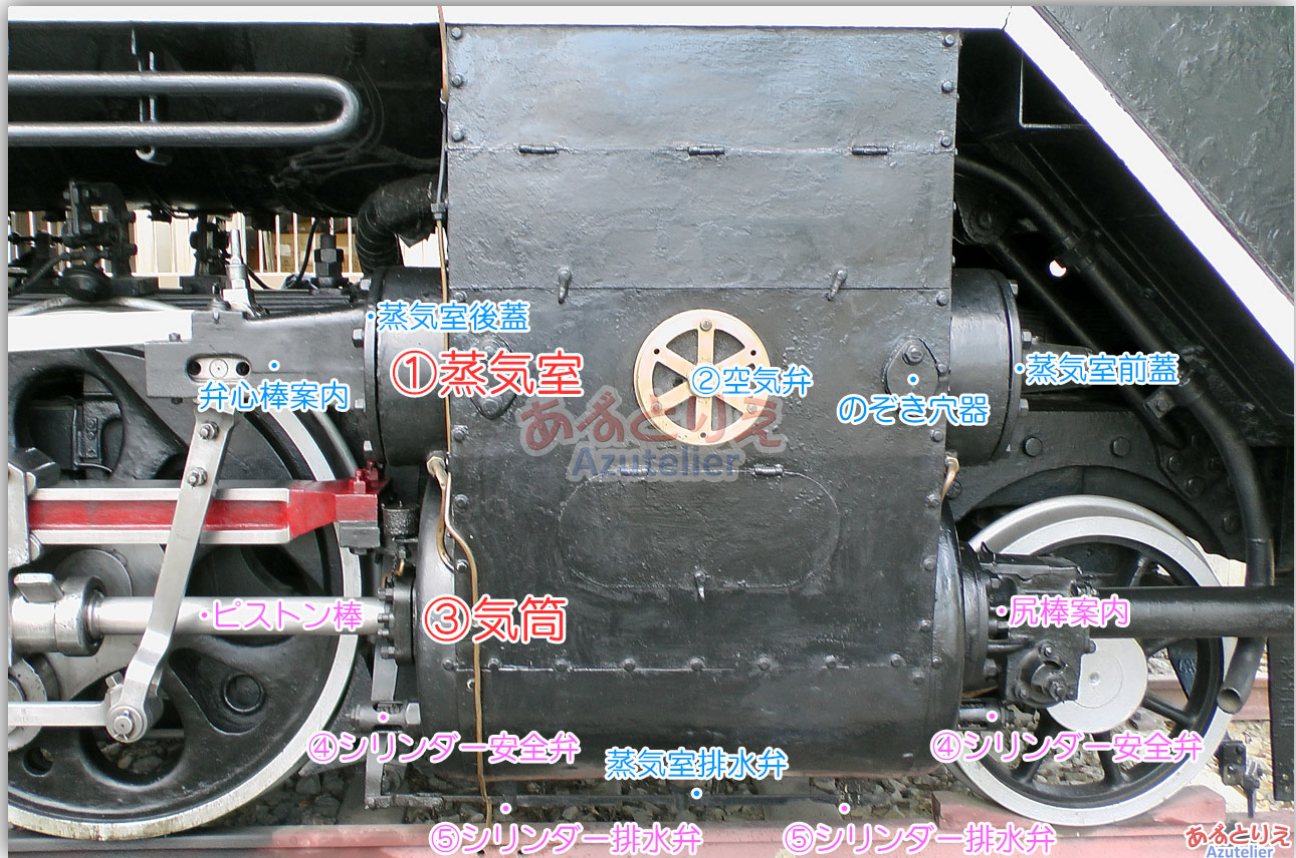


気筒室(シリンダー)・蒸気室



①蒸気室...ピストンを動かすために、蒸気の供給・排出を行う弁があります。中央にある②空気弁は、蒸気の供給を止めた絶気運転のときに、真空になった③気筒室(シリンダー)が煙室の煙を吸い込まないように、外気を吸い込むように開く弁です。

③気筒(シリンダー) ...①蒸気室によりコントロールされた蒸気により、ピストン棒を往復運動させ、動力に変えます。(⇒p24「動輪・機構の動き」)

また、蒸気機関車には、さまざまな安全装置が仕込まれています。
(当時の技術者の、技術の高さがうかがえます)

④シリンダー安全弁...何らかの事情で気筒室(シリンダー)内の圧力が上がりすぎた場合に、圧力を外に逃がす安全弁です。通常、ボイラーの圧力(15kg)+1気圧になると、弁が開くようになっています。

⑤シリンダー排水弁...停止時、惰行時など、気筒室(シリンダー)内の水蒸気が冷えて水になると、ピストンの動きが悪くなるばかりか、溜まった水の力によってシリンダーや蒸気室を壊してしまいます。この水を吐き出すための弁です。シリンダー用としてシリンダー(気筒室)の下の前後にひとつずつあります。また、気筒室(シリンダー)の下の中央部には、蒸気室の水抜き用の弁があります。なお、これらの弁は、運転室からコックを操作し、圧縮空気力で作用腕、開閉棒を作動させるようになっています。

もし、この PDF の内容が良かった、と思われた方は、
ぜひ、『D51688 号パーフェクトブック』をお買い上げください。
1 冊 2000 円(フルカラー54 ページ)です。

ちょっとお高いですが、全てフルカラーの写真を入れたら、こうなってしまう
した。

なお、パーフェクトブックの売上金は、D51688 号保存協力会の、研修費用等に
充てられます。

パーフェクトブックが現在販売されている場所は、
岡崎市南公園 交通広場、管理棟の 1 階窓口(木曜日は休園日)です。
または、月 1 回の管理清掃が行われているときに、清掃を行っている、保存協力
会員にお問い合わせをしていただいても結構です。

D51688 号機は、現在、愛知県岡崎市にある、岡崎市南公園 交通広場で、
静態展示が行われています。

もちろん、(休園日でも)柵の外からは、いつでも見ることは出来ますが、
月 1 度、第 2 日曜日の 9:00~11:00 の間に、管理清掃のために、柵が開けられま
すので、より近くで見ることが出来ますし、運転席内に入ることも出来ます。

南公園に来られた際のお土産としても「D51688 号パーフェクトブック」を、
ぜひ、どうぞ♪

※ぜひ、D51688 号に会いに来ていただきたいのですが、どうしても無理で、
パーフェクトブックを買っても良いよ、という方は、以下のメールでも受け付
けています(別途、送料・手数料がかかる場合があります)。

販売代行窓口：d51688-pb@azutelier.jp

このファイルを改変すること(特にこのページを切り離すこと)を禁じます。

©加藤あずき／D51688 号蒸気機関車保存協力会